

# 須恵スマートインターチェンジ 本格運用 開始

九州自動車道須恵パーキングエリアで行われていた、須恵パーキングエリアスマートインターチェンジ社会実験（ETC 車載器搭載の軽自動車・普通車限定）が、10月1日から本格運用となり

ました。

これは、既存の高速道路の有効活用と地域経済の活性化を推進するために、建設費や管理コストの削減が可能で、スマートインターチェンジ（ETC専用インターチェンジ）導入の社会実験を、平成16年12月18日から国土交通省が行っていたものです。この社会実験で、隣接ICの混雑緩和や救急医療活動への貢献、今後も利用台数の増加が着実に予想されることなどから、今回の本格運用となりました。

この本格運用にあたり、9月21日（木）に高速道路と町道を結ぶ連結許可証交付式が九州地方整備局で行われ、中嶋町長に同許可証が交付されました。



▶許可証の交付を受ける中嶋町長(左)



須恵スマートインターチェンジ全景（平成18年6月7日撮影）

## 糖尿病はすぐそこに！

成人の6人に1人が、糖尿病が糖尿病予備軍といわれています。糖尿病が増えている原因はいろいろありますが、なかでも運動不足、食生活の欧米化（脂肪のとりすぎ）、肥満、ストレスなどが大きな誘因といわれています。

### 糖尿病ってどんな病気？

すい臓で作られるインスリンというホルモンが不足したり、働きが鈍くなって血液中のブドウ糖が多くなりすぎている（高血糖）状態です。糖尿病の初期には、これといった自覚症状がなく、静かに進行します。「のどがかわく」「尿の量が多くなる」といった症状に気づいたときには、病気が進んでいることが考えられます。

### 進行した糖尿病にみられる自覚症状

- ① 疲れやすい。② 尿の量・回数が多くなる。
- ③ 異常にのどが渇き、水分を多くとる。④ 食べているのに体重が急激に減少する。⑤ 異常に食欲がある。

### 怖いのは合併症

糖尿病が怖いのは、血糖値の高い状態が続くと大小の血管や神経が傷つけられ、全身の臓器にさまざまな合併症を引き起こすことです。

### ▼三大合併症

**\*糖尿病性網膜症**：目の網膜に分布する細い血管に障害が起き、進行すると失明に至る合併症。（糖尿病による失明は、後天的な失明原因の第1位です。）



**\*糖尿病性腎症**：腎臓の機能が少しずつ低下し、最終的には腎不全に至り、人工透析が必要になってしまふ合併症。（糖尿病は、人工透析を始める原因の第1位です。）

**\*糖尿病性神経障害**：手足などの感覚が麻痺してしびれたり、やけどや傷を負っても気付かなかつたりする合併症。

### 早期発見・早期治療

糖尿病は、いったん発病するとなかなか治りにくい病気です。合併症が出たり、人工透析やインスリン投与を受けたりする段階になると、一生糖尿病と付き合うこととなります。糖尿病にならないための生活習慣の改善と早期発見・早期治療が大切なのです。

### 糖尿病を予防する生活のポイント

- ① バランスのとれた規則正しい食生活をする。
- ② 適度な運動をする。
- ③ 上手にストレスを解消する。
- ④ 標準体重を維持する。
- ⑤ アルコールやタバコは控える。
- ⑥ 年に1回は健康診断を受ける。

## 地域安全 速報

# 安全安心まちづくり粕屋地区 セフティタウン須恵

## 狩猟解禁！

11月15日（水）から狩猟が解禁となります。狩猟は毎日、日の出から日没まで行うことができます。登山や野山でのハイキングなどする際は、被害に遭わないようご注意ください。

### 被害防止対策

- 1 服は、白や黄色など、目立つ服を着用する。
- 2 近くで猟犬を見かけたり、銃を発射する音が聞こえたりした際は、すぐに笛を吹くか、大声を出すなどして、自分の存在を知らせる。
- 3 ラジオのボリュームを大にして持ち歩く。
- 4 猟犬には、絶対に近づかない。

粕屋警察署・粕屋地区防犯協会  
☎ 939-0110（内線261・262）